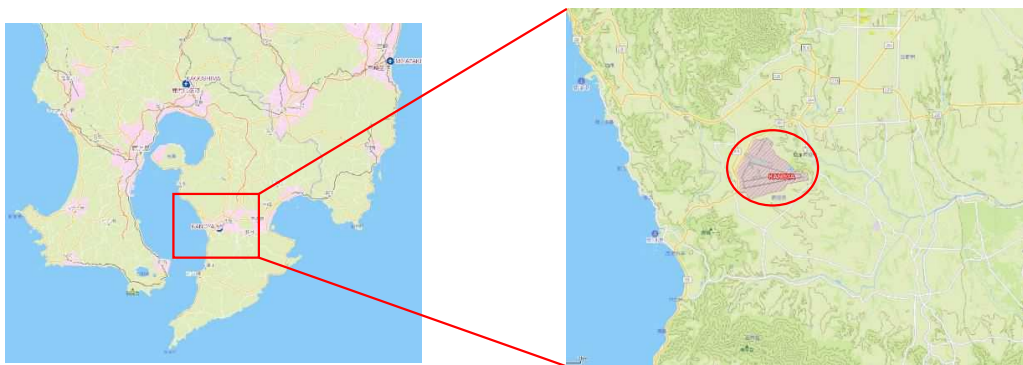


令和7年12月  
防衛省

## 海上自衛隊鹿屋航空基地に関する 令和8年度予算案について（施設整備）

### 【施設整備】

- 国家防衛戦略及び防衛力整備計画においては、自衛隊の十分な継戦能力の確保・維持を図る必要があることから、弾薬の生産能力の向上及び製造量に見合う火薬庫の確保を進め、必要十分な弾薬を早急に保有することとしています。
- 鹿屋航空基地においては、火薬庫2棟を整備するとともに、滞空型UAV（シーガーディアン）を格納・整備するための整備格納庫の整備、老朽した火薬庫の整備、鹿屋航空基地に隣接する用地の取得を予定しています。
- 令和8年度予算案においては、火薬庫2棟の設計、滞空型UAV（シーガーディアン）の整備格納庫の設計、既存施設の移設・撤去工事、火薬庫改修工事及び鹿屋航空基地に隣接する用地の取得など、鹿屋航空基地における施設整備に係る経費として全体で約78億円を計上しています。



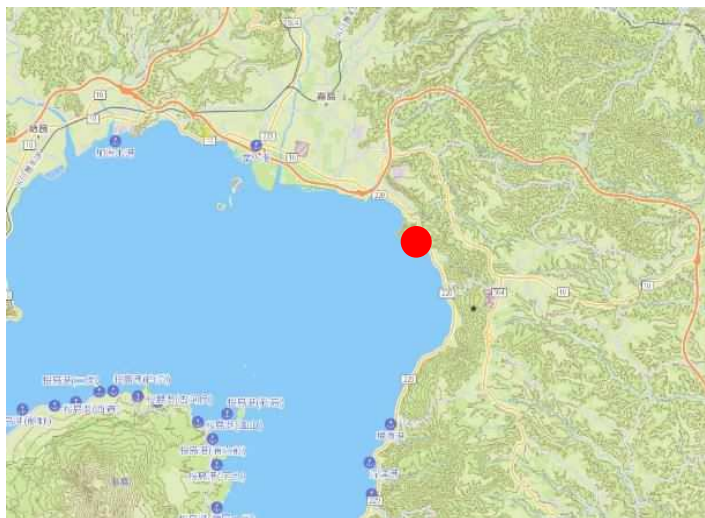
鹿屋航空基地

令和7年12月  
防衛省

## 海上自衛隊鹿児島音響測定所に関する 令和8年度予算案について(施設整備)

### 【施設整備】

- 鹿児島音響測定所は整備後50年以上が経過し老朽化が著しいため、係留施設の更新及びすべりの改修を行っています。
- 令和8年度予算案においては、係留施設及びすべり部の工事に係る経費として、全体で約15億円を計上しています。



令和7年12月  
防衛省

## 陸上自衛隊国分駐屯地に関する 令和8年度予算案（施設整備）

### 【施設整備】

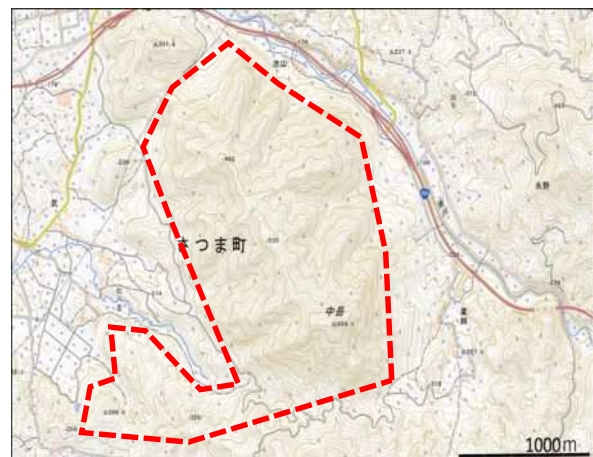
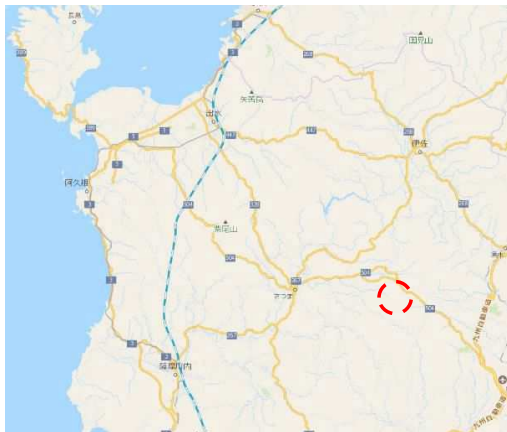
- 国分駐屯地においては、火薬庫の老朽等に伴う建替等を行う予定です。
- 令和8年度予算案においては、
  - ・火薬庫の建替に係る調査・設計
  - ・体育館建替工事に係る経費など全体で約46億円を計上しています。



## さつま町に係る火薬庫等の整備に関する 令和8年度予算案（施設整備）

### 【施設整備】

- 国家防衛戦略及び防衛力整備計画においては、自衛隊の十分な継戦能力の確保・維持を図る必要があることから、弾薬の生産能力の向上及び製造量に見合う火薬庫の確保を進め、必要十分な弾薬を早急に保有することとしています。
- 令和8年度予算案においては、管理地区における隊庁舎等の実施設計に係る経費を計上しています。



令和7年12月  
防衛省

## 陸上自衛隊川内駐屯地に関する 令和8年度予算案（施設整備）

### 【施設整備】

- 令和8年度予算案においては、令和10年度に予定する対空電子戦部隊の配備等に関連する保管庫の調査・設計に係る経費など全体で約1億円を計上しています。



令和7年12月  
防 衛 省

## 航空自衛隊下甕島分屯基地に関する 令和8年度予算案の主要事業について

### 【警戒隊の要員の整理】

人口減少と少子高齢化の進展により、限られた人材を最大限有効に活用することが求められていることから、航空警戒管制部隊では、警戒監視体制を維持しつつ、全国的に警戒管制レーダーの遠隔操作機器材の導入等による要員の整理を進めており、令和8年度には各航空警戒管制団の警戒隊の一部要員を省人化することとしています。

### 【下甕島分屯基地の定員】

令和8年度の下甕島分屯基地の定員については、警戒隊の要員の整理による定員の減員（▲約10名）により、以下のとおりとなる予定です。

令和7年度末	令和8年度末	増▲減
約150名	約140名	▲約10名

令和7年12月  
防衛省

## 陸上自衛隊奄美駐屯地・瀬戸内分屯地・海上自衛隊奄美基地分遣隊 に関する令和8年度予算案（部隊改編・施設整備）

### 【自衛隊海上輸送群の改編】

- 海上自衛隊奄美基地分遣隊の敷地内において、令和8年度に、共同の部隊である自衛隊海上輸送群の隷下部隊として、輸送艇を運用する1個海上輸送隊（約20名）を新編する予定です。

### 【施設整備】

- 南西地域の防衛体制を強化するため、平成31年3月に陸上自衛隊奄美駐屯地及び瀬戸内分屯地を開設し、警備部隊、地对空誘導弾部隊、地对艦誘導弾部隊等を配置しました。令和9年度には、島嶼部における電子戦能力を強化するため、現在配置されている電子戦部隊を増強することを計画しています。
- 令和9年度に、航空自衛隊奄美大島分屯基地における「第57警戒隊」（仮称）の新編に伴い、これまで陸上自衛隊奄美駐屯地に一時展開してきた移動式警戒管制レーダーを、今後同駐屯地で常時継続的に運用する予定であり、これらの部隊運用に必要な基盤確保のため、施設整備を行っていく計画です。
- 令和8年度予算案においては、  
奄美駐屯地において、
  - ・令和9年度に計画する電子戦部隊増強に関連する保管庫新設及び隊庁舎新設の調査・設計
  - ・門型洗車場整備の工事
  - ・移動式警戒管制レーダーの車両整備工場（隊舎を含む）を整備するための調査瀬戸内分屯地において、
  - ・火薬庫の整備の工事
  - ・レンジャー訓練塔新設の工事に係る経費として、奄美駐屯地及び瀬戸内分屯地における施設整備全

体で約66億円を計上しています。

- このほか、隊員及びその御家族が居住する宿舎の整備に係る経費として約25億円を計上しています。



令和7年12月  
防衛省

## 航空自衛隊奄美大島分屯基地に関する 令和8年度予算案の主要事業について

### 【警戒隊の新編】

南西諸島周辺空域の警戒監視体制を強化するため、令和9年度に奄美大島分屯基地に「第57警戒隊」（仮称）の新編を予定しており、これまで陸上自衛隊奄美駐屯地に一時展開してきた移動式警戒管制レーダーは今後、同駐屯地で常時継続的に運用する予定です。

これに伴い、令和8年度予算案においては、同駐屯地内にレーダーの車両整備工場（隊舎を含む）を整備するための調査に係る経費を計上しています。

### 【施設整備】

令和8年度予算案においては、

- ・受電所整備に係る工事

を実施予定であり、これを含め奄美大島分屯基地における施設整備等にかかる経費として全体で約7億円を計上しています。

### 【基地用地等の取得】

奄美大島分屯基地に給水する貯水槽は、現在、奄美市が管理しており、奄美市所有の土地に自衛隊所有のポンプ室と併せて設置されています。本貯水槽は、奄美大島分屯基地のみが使用しておりますが、奄美市において今後の更新計画がないことから、自衛隊の安定使用に供するため、貯水槽を含めた奄美市が所有する約0.06haの用地を取得するために必要な経費を計上しています。